

2024年4月8日

各位

会社名 株式会社ユーグレナ
代表者名 代表取締役社長 出雲 充
(コード番号: 2931)
問合せ先 取締役 代表執行役員 若原 智広
Co-CEO 兼 CFiO
(TEL.03-3454-4907)

**マレーシアにおけるバイオ燃料商業プラントの建設・運営プロジェクトへの参画に向けた
海外特別目的会社の設立に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、マレーシアにおけるバイオ燃料商業プラントの建設・運営プロジェクトへの参画に向けた特別目的会社として、海外子会社（以下「本 SPC」といいます。）を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 設立の理由

当社は、バイオ燃料事業の商業化実現に向けて、2022年12月14日に、グローバル大手統合エネルギー企業である Petroliaam Nasional Berhad（本社マレーシア）及び Eni S.p.A.（本社イタリア、以下当社を含む3社を「本合弁パートナー」といいます。）と共同で、マレーシアにおいて商業規模のバイオ燃料製造プラントを建設及び運転するプロジェクト（以下「本プロジェクト」といいます。）を検討しており、本商業プラント建設に係る技術的・経済的な実現可能性評価を進めていることを発表しました。本商業プラントの建設、運営は、本合弁パートナーで設立する合弁企業（以下「本合弁企業」といいます。）を通じて進める予定で、本プロジェクト実施に係る本合弁パートナー間の最終的な意思決定（以下「本最終投資決定」といいます。）は2024年半ば頃に行う見込みです。

今般、当社は、本プロジェクトに拠出する資金の分別管理、当社資金拠出が米ドル建てとなる見込みであることに伴う為替変動の影響、本プロジェクトから期待されるキャッシュフローを活用した負債性資金調達の可能性等を総合的に勘案し、本プロジェクトに係る資金の管理・拠出・調達のための特別目的会社として、本 SPC を設立することと致しました。

本プロジェクトの実現に必要な投資金額、本商業プラントの建設スケジュール、本合弁企業の運営体制・持分割合・資金計画等の詳細は、本最終投資決定をもって確定する予定です。本 SPC は、事務手続き等に要する準備期間を勘案して、必要最低限の資金拠出により本最終投資決定に先立って設立するものであり、本最終投資決定により当社の資金拠出の金額及びスケジュールが確定した後に、改めて本 SPC に対して資金を追加拠出していく予定です。本プロジェクトに対する当社の資金拠出額は、現時点では未定ではあるものの相応の規模に達することが予想され、当社は、2023年2月に実施した第三者割当による新株式及び新株予約権付社債の発行に加えて、引き続き様々な資金調達手法を新たに検討、実施していく予定です。なお、本 SPC に対する追加拠出、当該追加拠出のための資金調達等に関して、開示すべき事項が決定された場合には、速やかに開示いたします。

2. 設立する子会社の概要

| | | |
|---------------------|--|------------------------------------|
| (1) 名 称 | Euglena Sustainable Investment Limited | |
| (2) 所 在 地 | Harneys Fiduciary (Cayman) Limited, 4th Floor, Harbour Place, 103 South Church Street, PO Box 10240, Grand Cayman, KY1-1002 Cayman Islands | |
| (3) 役員・従業員の数 | 取締役2名、従業員なし | |
| (4) 事業内容 | 本プロジェクトに関連する資金の管理、投資、調達等 | |
| (5) 資本金 | 10,000 米ドル | |
| (6) 設立年月日 | 2024年4月(予定) | |
| (7) 大株主及び持株比率 | 当社100%保有 | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 当社の100%出資の子会社として設立します。 |
| | 人的関係 | 当社の取締役1名、執行役員1名が当該会社の取締役に兼任する予定です。 |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 |

3. 今後の見通し

現時点では2024年12月期の連結業績予想に与える影響は軽微です。

以上